

子ども・子育てを応援！ せんだい子育てインフォメーション

子育てが楽しくなる情報や、お役立ち情報などを紹介します

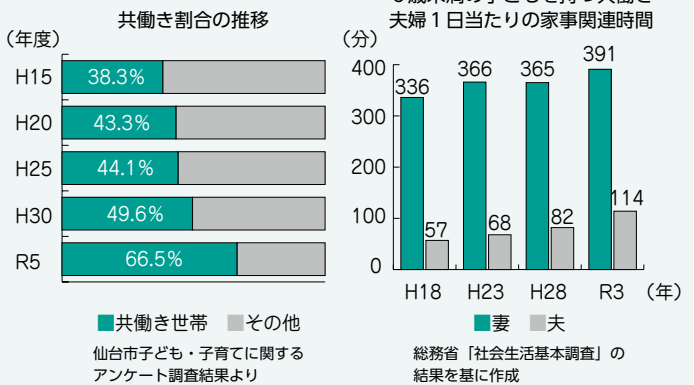


第4回 男女ともに、仕事と家庭の両立を

共働き世帯が年々増加する中、男性も女性も安心して子育てをしながら仕事を続けるためには、パパとママが共に育児と家事を行う「**共育て**」が大切です。今回は、男性の育休取得をはじめ、仕事と家庭の両立のための支援を紹介します。

なぜパパも育休取得が必要？

「男性育休」という言葉を聞くことが多くなりましたが、まだまだパパは長時間働いてママだけが育休を取り、仕事復帰後も家事や育児の負担はママに偏っていることが多いのが現状です。このような状況が産後うつや、ママの離職等にもつながってしまいます。お子さんの誕生は家族にとって大切な節目。パパが育休を取り家事や育児を積極的に行うことで、ママの負担が減るだけでなく、お子さんの成長を共有することができ、家族の絆がより一層深まります。



子育て・育休支援情報

各種教室・講座

のびすく、各区役所において、プレママ・パパ向けの講座や、お子さんの年齢に応じた教室を毎月開催しています。沐浴や離乳食教室のほか、パパ同士の交流会もありますよ！

- のびすくについて詳しくはこちら
<https://www.nobisuku-sendai.jp/>
- 区役所開催の教室等は、28～30ページ（毎月掲載）をご覧ください

保育士による育児相談

一部の保育所等において、遊びや食事などの体験保育のほか、電話やオンラインでの育児相談等の子育て支援を行っています。ご自宅への訪問相談も受け付けています。

- 実施施設など、詳しくは市ホームページで

企業のための男性育休取得支援

7月から、男性従業員が一定期間以上の育児休業を取得した企業へ奨励金を交付する「男性育休取得奨励金」事業をスタートします。また、企業を対象に男性の育休取得に向けたセミナーを開催しているほか、市ホームページでは、育休を取得した男性従業員へのインタビュー記事を掲載しています。



- 男性育休取得奨励金は5ページ、セミナーの開催については15ページをご覧ください
- インタビュー記事は右記2次元コードから

☎ 子育て支援課 ☎ 214・8790、FAX214・5010

あなたのアクションが地球を救う

今日から脱炭素生活

② 私たちの暮らしから排出される二酸化炭素

Q 家庭からも二酸化炭素が出ているの？

A 二酸化炭素は、調理や給湯でのガスの使用やガソリン車の利用により排出されています。また、電気を火力発電所などで製造する過程でも発生するため、空調や照明・家電製品の利用も二酸化炭素の排出につながります。

Q どうすれば家庭から出る二酸化炭素を減らせるの？

A 古くなった家電の買い替えや小まめな節電、公共交通機関を利用することなどによって、二酸化炭素を減らすことができます。

地球温暖化を防ぐためには、市民一人一人の理解と行動が必要です。脱炭素に関する疑問にお答えし、私たちが生活の中でできる取り組みについてご紹介します。

今月のアクション

バスや地下鉄、自転車、徒歩での移動を心がけましょう。車移動が必要な場合は、環境負荷の少ないエコカーの利用がおすすめです。

市では、EV（電気自動車）カーシェアリングを地下鉄荒井駅前に導入しました。東部沿岸エリアを訪れる際は、ぜひご利用ください。

詳しくは市ホームページをご覧ください



☎ 脱炭素政策課 ☎ 214・8232、FAX214・5378